

所内 第6回 写真コンクール 参加作品 「化学の眼」 技術部 化学課 安藤直行

化学の眼

誰もいない坑道へ入ると 足音だけが先へ先へと底知れない暗闇の中へ吸い込まれていく 時々思い出したように天盤からシズクが落ち カンテラに照らされてキラリと光る 化学探鉱では このシズクにも目をつけ 坑内の低い天井に今にも落ちそうな水滴を見つけてはごみを交じえないように そっとスポイトに吸い取り それを濾紙の上に展開して 斑点分析法によって その中の金属元素を分析し 鉱体のありかたを知ろうとする 5mおきにこの水滴を採取する作業は なかなか神経の集中を要するもので 取ろうとする水滴と同じように 緊張した顔に眼がキラッと光る

写真は南伊豆蓮台寺にある 河津鉱山で天盤水を採取しているところ この鉱山は 第三紀の凝灰岩・交り安山岩^{かなやま}などの中に石英脈として金・銀を産するもので いったみれば 現代版「金山探し」とでもいうべきか?

・地質調査所月報 (第11巻第10号)

報 文

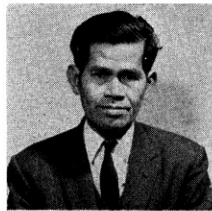
- 南雲昭三郎・川島 威: 面積表示による地質記録表現について 一深部物理探査研究 第1報一
- 川島 威・南雲 昭三郎: 反射法の解析について(1)情報のPicking 一深部物理探査研究 第2報一
- 高橋 清・倉沢 一: 九州 多良岳火山岩および基盤岩類の岩石学的ならびに化学的性質について
- 上野 三義・河田 茂麿: 福島県滝谷地区カリ質石英粗面岩について 一とくにカリ肥料原料として一

概 報

愛媛県明賀鉱山含銅硫化鉄鉱床報告
高知県別役鉱山について

資 料

千島一カムチャッカ帯の火山活動と地震活動との結び付きについて



ヌイ・スイ・シュー氏

・地質調査所月報 (第11巻第11号)

報 文

- 佐野 凌一: 空中放射能探査の研究
- 柴藤 喜平・飯田 汲事・佐野 凌一: 岐阜県平瀬鉱山における核原料資源の物理探鉱の研究報告

概 報

- 奥丹後地方ウラン鉱
- 宮城県気仙山石市周辺の放射能探査
- 気仙山東北方面折東部地区の放射能異常地
- 岡山県津山東部地域放射能強度報告
- 長野県南佐久郡下金属鉱床の放射能強度
- 奈良・和歌山県下のアンチモン鉱床における放射能強度

資 料

外的条件と鉱物組成の相関関係

2月 月例研究発表会

- 演 題 2月16日 午後1時から 溝ノ口会議室で開かれた
- (1) 古期石灰岩層の地質構造 (福岡駐在員) 清原 清人
 - (2) 山陰西部新生代火山岩類について (技術部) 倉沢 一
 - (3) 島原海湾音波探査 (物探部) 中条 純輔
 - (4) 湾曲結晶によるX線蛍光分析装置について (鉱床部) 浜地 忠男
 - (5) 世界のBe資源について (鉱床部) 肥田 昇

「訂正」 No. 77号 12頁上段右はしの鐘乳洞の写真はヨコになっている 23頁右らん上から3行目の次に「ところで この部には全く平の研究員で 管理職の肩書きを全然もっていないにもかかわらず 俸給が所長よりも上まわっている人が 数人いるということである」の文章が脱落しております つつしんでお詫び申し上げますと共に訂正します